

第 22 期 pES club step4 大会看護学生シナリオ

2023 年 6 月 11 日

人間ドックセンターウェルネス天神

小林 麻衣

社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは海老伝巢医科大学附属病院小児科外来に勤める看護師です。

天館佳奈ちゃん（4 歳 1 か月女児）は、昨晚、自宅で頭を打った後てんかん様の発作が起き、救急外来に搬送されました。頭部単純 CT 検査で異常所見はなく、元気な様子だったので帰宅しましたが、翌朝また発作が起きて近医を受診し、詳しい検査を行うため紹介されてきました。

その日の担当看護師だったあなたは、佳奈ちゃんのバイタルサインに問題がないことを確認した後、医師から、血液検査と、鎮静下で脳波検査を行うことを手短かに伝えられました。

待合室に行くと、母親はうつむいて涙を流しており、佳奈ちゃんは緊張している様子です。あなたは親子の様子が気になって、声をかけました。

「この子は大きな病気なんてしたことはないんです。大変な病気だったらどうしようと考えると不安でたまりません」

「予防接種も毎回嫌がって大変なんです。採血なんてできるでしょうか」

「眠らせる薬を使うと聞きましたが、大丈夫でしょうか？ちゃんと目覚めてくれますか？」

母親から次々と質問を受けたあなたは、親子が落ちつけるように別室に案内しました。佳奈ちゃんは、おままごととプリンセスが好きな保育園児ですが、最近弟が生まれ、夜泣きやわがママを言うなどの赤ちゃん返りが見られるようになったそうです。出生時や乳幼児健診で異常を指摘されたことはありません。

検査の流れと検査後の生活の注意点について、母親と佳奈ちゃんに説明してください（10 分間）。